



# 地方通信

## 北海道方面

### 大隧道工事着々進む

札幌國道中の大工事たる神威隧道は延長六百二十米で道路隧道としては全國最長のものであり殊に現場は朝里—張碓の村界をなす有名な神威古潭の峻峻で作業は頗る困難とされ昨年十月三日以來田村主任並に一瀬專任施工員監督の下に地崎組が請負ひ大塚(朝里口)—田島(張碓口)が兩口より掘鑿を開始し既に全工程四分三に達し導口は着工以來百五十二日目の三月四日午後三時といふに聊かの誤差もなく(掘進率、朝里口

五割五分の三百四十米—張碓口四割五分の二百八十米)貫通し、今や中背及圓型の掘鑿内壁コンクリート作業等に全力を注いで居る。

## 東北方面

### 臨海道路工事進捗

東北大學水産研究所建設豫定地の小乗濱海岸から鶯の神海岸へ幅員二十尺の臨海自動車道路を新設中で毎日百五十名の工夫が出役して工事も大いに進捗して居る、これと同時に鶯の神海岸には宅地數千坪が新たに出來ると共に角濱一帶及現造船所附近も

此の海岸道路によつて發展すべく又山一ツ越した小乗濱が臨海道路によつて自動車も自由に交通し得るので水産研究所の建設と共に同方面の發展も期待されて居る、殊に小乗濱岬を迂廻するので女川町の中心から海岸へ僅か十分か十五分で達し女川内灣の風光を賞でながら延長一里の海岸道路に沿ひ各所に新築家屋が出現せんとしてゐる。

### 海嘯復興と工兵坂

三月三日午前三時の震災による海嘯復興作業は各地共着々進捗して居るが桃生郡十五濱村の第一期作業は此程に至り一段落を告げ、雄勝濱荒船越及名振四部落の後片付も終了したので、第二師團の好意によつて雄勝と船越間約三里の峠に架設した軍用電話も愈々二十一日解體して直ちに工兵隊に返納した、また地震によつて慘狀を極めた明神坂も工兵二大隊伊藤少尉の率ゆる一個少隊によつて此種見事に開通するに至つたので同村では之を記念するため工兵坂と改

稱するに決し併せて第二師團に感謝の意を表するため委員を派遣した。

## 北越方面

### 橋梁架換工事決定

新潟縣の七年度時局匡救三箇年繼續橋梁架替工事は十四箇所となつて居るが取り敢へず設計の出來た左記八橋から着手することに決し残る六橋も設計出來次第實施することとなつた。

施工箇所	橋名	工事費豫算
新潟沼垂	粟の木川橋	一萬一千四百圓
新潟沼垂	稻荷橋	一萬五百圓
岩船郡	明月橋	一萬四千圓
岩船郡	明神橋	一萬九千三百圓
西蒲原郡	朝風橋	一萬二千圓
西蒲原郡	夕榮橋	一萬二千圓
西頸城郡	筒石橋	一萬六千五百圓
北蒲原郡	菅谷橋	一萬百二十圓

地方通信

### 高田驛前舗装工事

高田市からかねて名古屋道鐵局へ申請中であつた高田驛前廣場の舗装工事は愈々工費二萬圓を以て着手するに決し先づ第一期工事として一千平方米を三月中に施行のことに長野保線事務所で手配中であるが完成の曉は昨秋成つた高田市メーンストリートの近代化と相俟つて高田の玄関は明るくもたま美觀を呈するであらう。

## 東海方面

### 道路愛護の少年團

教育の實際的昂上と普及とは世界の各所に幾多の逸話が報ぜらるゝに至り詢に慶ぶべき事であるが、二月二十八日東京放送局では『道路を可愛がる少年赤十字團』と題して左記コドモニュースが報ぜられた。

小學校の生徒さん達の力で道の幅がだん／＼廣く使へるやうになつたお話や、川が

綺麗になつたお話が神奈川県下にありませ、同縣には道路をよくするため四年前から道路愛護共進會といふのを毎年行つて居り、この間お話しがあつた湘南村小學校の生徒さんも此の會で表彰されましたが、表彰された少年赤十字團は五團體もあるので、中でも足柄下郡片浦村の小學校生徒さんは四年生から高等科まで男女生三百二十人が少年赤十字團を組織して神奈川県の小田原から静岡縣の熱海へ通ずる道路一萬一千里といふ長い間を桃、櫻、梅、松、竹、杉等に分けて朝早く起きた時とか、學校から歸つてから箒や鍬などを持つて道の高低や邪魔なものを直ほしたりするので近頃は非常に通り良くなつたのです、村の人々も大いに感心して此の程之れに要する道具シヨベル十本、モッコ拾枚、箒六十本を寄附したそうです、此處は毎日三四百輛平均に自動車の通行があつて道の修理も容易でないのですが、此の少年赤十字團の盡力で何時も綺麗になつて居ります、そこで自動車

の方でも此の生徒さん達が通行して居る時には車の速力をズット落して靜かにパスする習慣となつて居るそうです、附近の小學校でも亦之れに劣らぬやう道路のことには力を注ぐやうになつたと云ふことである。

### 大井川河會所保存

舊幕時代函嶺の關所と共に天下に知られた大井川畔の『川越人町役所』は三百餘年參勤交替のため江戸下りする西國大名から下は裸一貫のルンペンに至るまで、棒越と稱して通行者一切を記入する書役と渡札の賣場を兼ねて居たのであるが明治八年幾多の悲劇喜劇や哀話其他の情緒を包むで遂に廢止となり、寺小屋式小學校として其の儘使用され六十年の星霜を経て昭和六年六合小學校舎は大井川の國道橋開通と前後して新築されたので史實に富む河會所の建物も全く廢棄の運命となり。往時町方川役人が高座から三百五十の川定夫を睥睨し幾十幾百萬の通行者を記帳した由緒ある河會所の

建物も茲に取壊しの運命に陥らんとしたが島田町の發起で大井川公園内に移轉して永く保存されることとなり史實に關する圖書其他參考品をも隨時陳列展觀する事となつたのは慶ばしい事である。

### 近畿方面

#### 道路事業概ね順調

神明國道工事も殆んど完了に近づきて面目一新し其他も亦順調に進み淡路全島五十數箇所四十餘萬圓の地方振興土木事業も竣工し、更に昨年七月の暴風災害約二十萬圓同十二月の十五萬圓餘の復舊工事に就ても島民は大いに期待をかけ之が完成すれば同島の振興は著しからうと言はれて居る。

### 中國方面

#### 翻へる道路愛護旗

山陰の大守尼子右衛門督義久の巨山中鹿

之介幸盛が永録六年九月松江市外の白鹿城で戰没以降三百八十有餘年十勇士の子孫をはじめ家臣の多くは講武川一帶の耕地に土着して松江城風しに従順の歲月は經たれ共心の中には往昔の血沙が流れて居るか、本年三月八日春とはいへど山陰には積雪尙二十五センチを有し歩行も容易ならず、夜來の寒風は肌を刺すが如き中に、八東郡講武小學校生徒二百餘名は少年赤十字旗を朝風に翻へして一里餘の道路愛護作業に出動した、此の日は丁度滿洲各地に轉戦して偉勳を樹てた松江部隊が凱旋するので之を迎ふる意味が多分に含まれて居たことは無論である、可憐な少年は頬を紅して雪掻、鉄竹箒等を手にし、高等科の生徒は不陸を直ほしたりポット修理に要する砂利を川から運んだりしたのである。此の建氣な報らせが村に傳はるや、處女會員六十餘名は此の作業に感奮して出動し、河中から砂利の採取を手傳ふこと三時間、數次交替したと言へ乙女等の耳も鼻も手も足も赤く腫れ上

がつて居る折から此處を通り合はした竹内土木課長、柳樂道路主事や村長、校長等が寒いだらうと感謝の意を述べると、北滿の野に轉戦して居る叔父や兄のこと等を想へば、之れ位いは何でもありませんと答へたといふことである。

### 電光道路竣工近し

福山市の第一次失業救済道路工事のうち管舎通りから沖野上町を経て蘆田川廢川地堤防に至る通稱電光道路は起工以來百三十餘日既に大部分完成の域に達し、幅員四間の電光形多角線の新設道路は頗る珍らしく朝夕は多數の見物相接する始末に煙草立賣り或は流行のヨーヨー、實演賣等も押し出す賑ひを見せて居る。

### 尾道の舗装進捗す

失業救済による尾道の道路工事は起工以來五十餘日今や大なるに進捗し毎日五百人平均の人夫が就勞して其の竣工を急いで居

る、路面の掘下げは驛前まで進み地固めは尾道局前まで進しアスファルト舗装工事は淨土寺下から西へ百八十間餘竣抄して居る、人夫使用延人員は一萬九千五百人の豫定であるが天候さへ順調なれば年度内に完成するであらう。

## 九州方面

### 福岡縣の道路舗装

福岡縣下の道路改築及び舗装工事は坂本土木課長着任以來自醒ましく改良發達を見舗装面積の如き既に百萬平方米に達して居る、此の外市道のうち福岡、門司、小倉、八幡、戸畑、大牟田等が市營で總面積十萬平方メートルを舗装し兩者を合算すれば延長三十

三里（十三萬米）に及び交通上、衛生上、美觀上、産業經濟上、生活利導發展上に有利なことが順次立證され尙着々地方の振興と都市の美觀構成のため進歩改良が策せら

れて居る。

### 大分の道路舗装工事

大分市の中央幹線道路―電車通りの舗装工事は大分驛前より縣廳裏門前に至る四百間中、電路の東側は漸やく出來たが西側が後れて居る、縣市側では見本市の初日たる四月一日までに西側も竣成せしめんと馬力をかけて居るが、砂利、砂等の材料集收が珍らしく困難となつて居る、それは内務省直營にかゝる大分別府間國道改良工事ははじめとして縣教育會館、大分市道路改良舗装工事等の大もの以下多數の匠救土木工事で大野川、大分川の採集場は一度に人夫の殺到を見採取難で各所共砂利不足といふ始末に陥り當局は善後處置を講じて居る。